

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限（2015年12月16日設定）	
運用方針	値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざして運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフアンド	グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	日本を含む世界各国の株式等
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行います。 ・株式等の運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託します。 	
主な組入制限	ベビーフアンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への実質投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>毎年6月5日および12月5日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額は、経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

運用報告書（全体版）

グローバル・スマート・イノベーション・オープン （年2回決算型）

愛称：iシフト

第18期（決算日：2024年12月5日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型）」は、去る12月5日に第18期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

当期間の運用に主眼をおいたポイントをご説明させていただきます。

■運用のポイント

当ファンドは、テクノロジー企業に幅広く投資しており、特に革新的技術を有する企業に注目しています。

テクノロジー・セクターは、イノベーションが変化に拍車を掛け、既存の業界が破壊されたり新たな業界が創り出されたりすることがあります。こうした創造的破壊は短期間で進展する傾向があり、「勝者総取り」となることがあります。勝ち負けを見極め、常に勝ち組に投資する「変革の正しい側にいる」ことが重要と考えています。

当ファンドでは、新たなトレンドの最先端を行く比較的アーリーステージの小規模企業から、キャッシュフローを生み出す技術やエコシステムの開発で確立された実績を持つ大規模な企業まで、地域や分野、企業規模を問わず、あらゆるテクノロジー企業が検討対象となります。そのために、テクノロジーの開発、進歩、利用によって収益の大部分を生み出している企業をグローバルに幅広く調査しているほか、世界各地の持続的な成長テーマや変化の波に乗っている企業を見極めることにも注力しています。主に企業の将来的な成長の見通しを重視していますが、特に極端なレベルに達している場合、株価バリュエーションも重要な考慮事項となります。さらに、環境、社会、ガバナンスの要素を投資プロセスに取り入れ、企業評価に役立てています。

■運用環境見直しおよび今後の運用方針

引き続きAI（Artificial Intelligence、人工知能）がもたらす破壊的イノベーションや環境変化に期待しており、1990年代のインターネット革命にも匹敵する、あるいはそれ以上のインパクトが期待される大きな投資テーマのひとつとらえています。AI関連銘柄の収益機会は依然として半導体やデータセンターなどAIのインフラ整備に関連した分野に偏っているとみています。クラウド・ソフトウェア企業やインターネット・プラットフォームなどはAI関連の投資がまだ実を結んでいない厳しい状況にあります。しかし、これらの企業の

上記は、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクの資料を基に、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものです。

中にも、いずれはAIを自らの商機拡大に結び付け、収益化に成功する勝ち組と、そうではない負け組とに二分化されることを想定しており、その時期や顔ぶれを見極めていきたいと考えています。

また、2024年11月初めの米大統領選でトランプ氏が勝利したことにより、財政政策や規制環境の変化が見込まれます。新政権下の株式市場では、景気敏感銘柄や内需関連などが多い中小型銘柄などが相対的に有利といわれていますが、反トラスト法などの規制の適用が緩和されることで、超大型テクノロジー銘柄にも政権交代の恩恵が及ぶ可能性はあると考えられます。一方、新政権で予想される追加関税が、米国外の生産に依存するハードウェアや半導体企業にどのような影響を及ぼすかは、実際の政策適用を観察しながら、慎重に見極めていく必要があると考えています。ただし、テクノロジー企業の中では相対的に国境の概念が薄く、グローバル・サプライチェーンへの依存度も低いクラウド・ソフトウェアやインターネット・プラットフォームなどの銘柄に投資家の選好がシフトする可能性も否定できないとも考えています。

当ファンドでは今後も、ティー・ロウ・プライスの80年以上におよぶ成長株投資の伝統と世界中に広がる株式調査網を活用し、柔軟かつ機動的ながら規律ある銘柄選択・ポートフォリオ運営を継続し、革新的なテクノロジー進化の果実を投資家の皆様にお届けすることをめざします。①経済活動において根幹となる非常に重要な技術（リンチピン・テクノロジー）を提供し、②長期持続的成長市場で革新性によってシェアを拡大しており、③売上の加速や利益率の改善がみられ、④バリュエーションが妥当な銘柄の発掘を進めます。



ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インク
ヴァイス・プレジデント・ポートフォリオ・マネジャー
ドミニク・リゾ、CFA

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			（参考指数） MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(配当込み、 円換算ベース)	期中 騰落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
14期(2022年12月5日)	5,612	0	△ 7.1	60,497.81	△ 1.0	97.8	—	—	18,108
15期(2023年6月5日)	7,573	0	34.9	76,305.58	26.1	98.1	—	—	23,659
16期(2023年12月5日)	8,485	0	12.0	86,993.61	14.0	98.0	—	—	25,321
17期(2024年6月5日)	10,000	891	28.4	112,289.67	29.1	84.3	—	—	26,831
18期(2024年12月5日)	10,000	1,031	10.3	126,500.93	12.7	92.4	—	—	25,669

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 当ファンドの参考指数は、設定来から2024年11月29日まではMSCI ACWI Information Technology Index（配当込み、円換算ベース）、2024年12月2日以降、MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index（配当込み、円換算ベース）を連続して指数化しています。

MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index（配当込み、円換算ベース）とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国の株式のうち情報技術セクターに分類された銘柄で構成されています。MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index（配当込み、円換算ベース）に対する著作権およびその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		（ 参 考 指 数 ） MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率			
(期 首) 2024年6月5日	円 10,000	% —		% —	% 84.3	% —	% —
6月末	10,978	9.8	125,668.42	11.9	98.8	—	—
7月末	9,724	△ 2.8	112,069.31	△ 0.2	97.0	—	—
8月末	9,589	△ 4.1	110,848.74	△ 1.3	97.7	—	—
9月末	9,796	△ 2.0	112,431.28	0.1	97.7	—	—
10月末	10,621	6.2	123,561.90	10.0	97.9	—	—
11月末	10,613	6.1	121,472.32	8.2	99.4	—	—
(期 末) 2024年12月5日	円 11,031	% 10.3		% 12.7	% 92.4	% —	% —

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

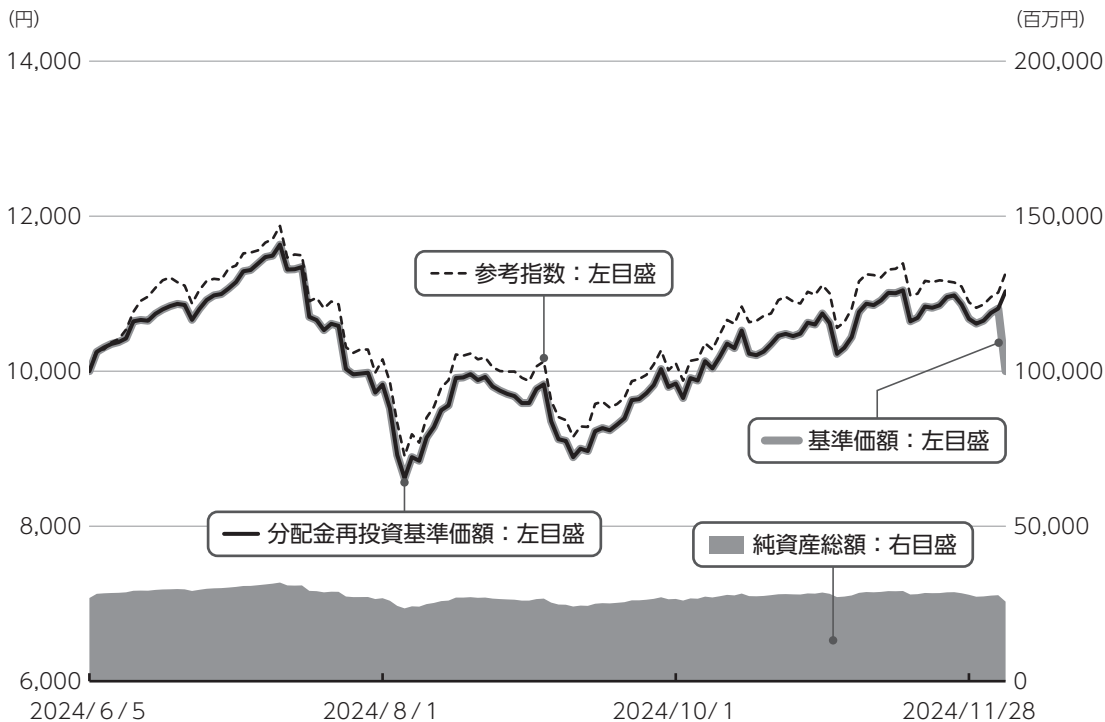
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第18期：2024年6月6日～2024年12月5日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第18期首	10,000円
第18期末	10,000円
既払分配金	1,031円
騰落率	10.3%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ10.3%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

個別銘柄（NVIDIA CORPやTAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACなど）の株価上昇などが、基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

▶ 株式市況

テクノロジーセクターの株価は上昇しました。

米国の景気後退懸念などから一時株価が下落する局面があったものの、インフレ鈍化を示唆する米経済指標などを背景に米連邦準備制度理事会（F R B）による利下げ観測が高まったことなどから上昇しました。

▶ 為替市況

当ファンドの主要投資先通貨である米ドルは対円で下落しました。

米ドルは概ね日米の金利差に連動しながら推移し、期間を通しては米ドルは対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型）

グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

▶ グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド

日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行いました。

銘柄選定にあたっては、オンライン通販などのインターネット関連ビジネスで支配的な地位を占める企業をはじめ、様々

なモノが無線通信などにより連携するIoT（Internet of Things）や、クラウド・コンピューティング、自動運転などのAIなど、革新的な技術に強みを持つ企業に注目しました。

なお、株式等の運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託しています。

銘柄入替のポイントは、大手クラウド・プロバイダー向けAIデータセンターの拡張やインフラ強化において重要な役割を果たすことが想定され、今後半導体部門のビジネスの加速が見込まれることなどから、BROADCOM INCなどを新規購入しました。スマートフォンやパソコン向けメモリの在庫増加や価格低下などに

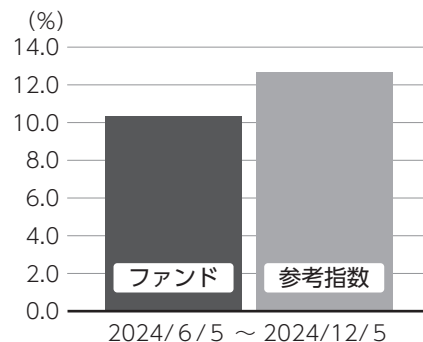
よる収益予想の下方修正が懸念されることなどからSAMSUNG ELECTRONICS CO LTDなどを全売却しました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はMSCI ACWI Information Technology 10/40 Index（配当込み、円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金を決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第18期
	2024年6月6日～2024年12月5日
当期分配金（対基準価額比率）	1,031 (9.346%)
当期の収益	1,014
当期の収益以外	16
翌期繰越分配対象額	371

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型）

引き続き、グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

▶ グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド

引き続き、日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行います。株式などの運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託します。

「スマート・イノベーション」に着目し、情報技術の業種の範疇にとどまらず多様な業種から、ファンダメンタルズ分析に基づいた銘柄選定を行う方針です。

2024年6月6日～2024年12月5日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	102	0.992	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(59)	(0.579)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(40)	(0.386)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.015	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(2)	(0.015)	
(c) 有価証券取引税	2	0.017	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(2)	(0.017)	
(d) その他費用	2	0.019	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.017)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	108	1.043	

期中の平均基準価額は、10,259円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

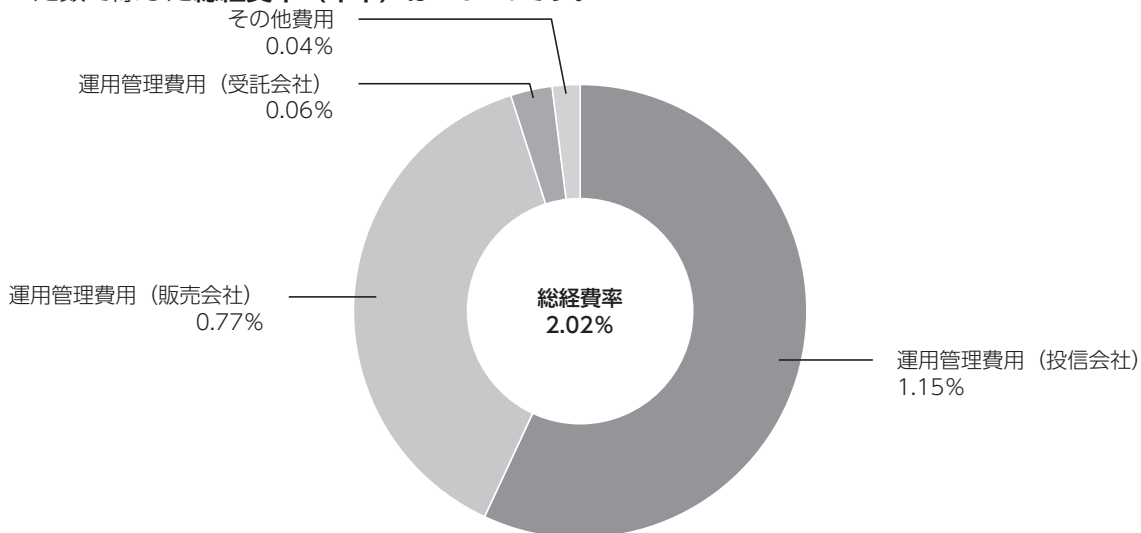
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.02%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年6月6日～2024年12月5日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	1,104,220 千口	4,499,000 千円	1,524,291 千口	6,438,000 千円

○株式売買比率

（2024年6月6日～2024年12月5日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	39,042,327千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	47,737,498千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.81	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2024年6月6日～2024年12月5日）

利害関係人との取引状況

<グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型）>

該当事項はございません。

<グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	%
株式	百万円 17,709	百万円 —	—	百万円 21,333	百万円 22	0.1
為替直物取引	13,155	783	6.0	16,914	624	3.7

平均保有割合 55.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	4,111千円
うち利害関係人への支払額 (B)	4千円
(B) / (A)	0.1%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2024年12月5日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	5,858,356	5,438,285	24,194,932

○投資信託財産の構成

(2024年12月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	24,194,932	84.5
コール・ローン等、その他	4,424,597	15.5
投資信託財産総額	28,619,529	100.0

(注) グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（44,614,154千円）の投資信託財産総額（46,000,833千円）に対する比率は97.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=150.38円	1ユーロ=158.09円	1イギリスポンド=190.97円	1香港ドル=19.32円
100韓国ウォン=10.65円	1ニュー台湾ドル=4.6351円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年12月5日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	28,619,529,959
コール・ローン等	4,424,571,608
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド(評価額)	24,194,932,363
未収利息	25,988
(B) 負債	2,949,717,257
未払収益分配金	2,646,685,684
未払解約金	28,230,041
未払信託報酬	274,329,138
その他未払費用	472,394
(C) 純資産総額(A－B)	25,669,812,702
元本	25,671,054,163
次期繰越損益金	△ 1,241,461
(D) 受益権総口数	25,671,054,163口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,000円

○損益の状況（2024年6月6日～2024年12月5日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	232,265
受取利息	230,563
その他収益金	1,702
(B) 有価証券売買損益	2,878,462,226
売買益	3,057,630,072
売買損	△ 179,167,846
(C) 信託報酬等	△ 274,801,532
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,603,892,959
(E) 前期繰越損益金	926,239,196
(F) 追加信託差損益金	△ 884,687,932
(配当等相当額)	(70,095,213)
(売買損益相当額)	(△ 954,783,145)
(G) 計(D+E+F)	2,645,444,223
(H) 収益分配金	△2,646,685,684
次期繰越損益金(G+H)	△ 1,241,461
追加信託差損益金	△ 884,687,932
(配当等相当額)	(70,728,221)
(売買損益相当額)	(△ 955,416,153)
分配準備積立金	883,446,471

<注記事項>

- ①期首元本額 26,830,678,185円
 期中追加設定元本額 1,782,848,301円
 期中一部解約元本額 2,942,472,323円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0000円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,241,461円です。

③分配金の計算過程

項 目	2024年6月6日～ 2024年12月5日
費用控除後の配当等収益額	51,138,308円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	2,552,754,651円
収益調整金額	70,728,221円
分配準備積立金額	926,239,196円
当ファンドの分配対象収益額	3,600,860,376円
1万口当たり収益分配対象額	1,402円
1万口当たり分配金額	1,031円
収益分配金金額	2,646,685,684円

- ④「グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の70以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の年から支弁しております。

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	1,031円
----------------	--------

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

- ①東京証券取引所の取引時間の延伸に伴い、申込締切時間の変更を行いました。詳細は、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) から当該ファンドページの目論見書をご覧ください。
(2024年11月5日)
- ②参考指数を組入比率に上限があるCap付指数へ変更しました。
旧指数：MSCI ACWI Information Technology Index（配当込み、円換算ベース）
新指数：MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index（配当込み、円換算ベース）

グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド

《第18期》決算日2024年12月5日

[計算期間：2024年6月6日～2024年12月5日]

「グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド」は、12月5日に第18期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざして運用を行います。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式等
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		株式組入比率	株先物比率	投資信託組入比率	純資産額
	円	騰落率	MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配当込み、円換算ベース)	騰落率				
14期(2022年12月5日)	19,754	△ 6.2	60,497.81	△ 1.0	98.0	—	—	百万円 31,132
15期(2023年6月5日)	26,934	36.3	76,305.58	26.1	98.3	—	—	40,492
16期(2023年12月5日)	30,492	13.2	86,993.61	14.0	98.3	—	—	43,993
17期(2024年6月5日)	39,492	29.5	112,289.67	29.1	97.7	—	—	44,416
18期(2024年12月5日)	44,490	12.7	126,500.93	12.7	98.1	—	—	45,953

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 当ファンドの参考指数は、設定来から2024年11月29日まではMSCI ACWI Information Technology Index (配当込み、円換算ベース)、2024年12月2日以降、MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配当込み、円換算ベース)を連続して指数化しています。

MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配当込み、円換算ベース)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国の株式のうち情報技術セクターに分類された銘柄で構成されています。MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配当込み、円換算ベース)に対する著作権およびその他の知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2024年6月5日	円	%		%	%	%	%
	39,492	—	112,289.67	—	97.7	—	—
6月末	43,616	10.4	125,668.42	11.9	99.0	—	—
7月末	38,692	△ 2.0	112,069.31	△ 0.2	97.3	—	—
8月末	38,217	△ 3.2	110,848.74	△ 1.3	98.0	—	—
9月末	39,105	△ 1.0	112,431.28	0.1	98.0	—	—
10月末	42,477	7.6	123,561.90	10.0	98.2	—	—
11月末	42,510	7.6	121,472.32	8.2	99.7	—	—
(期 末) 2024年12月5日	44,490	12.7	126,500.93	12.7	98.1	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

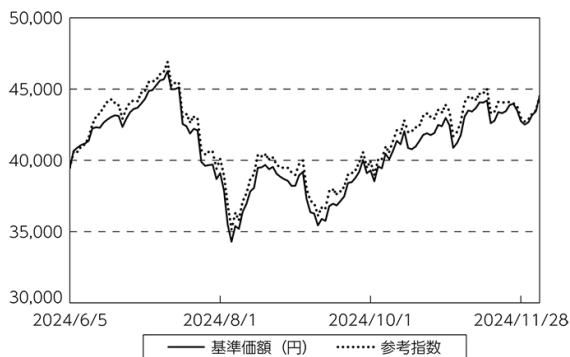
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ12.7%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・個別銘柄 (NVIDIA CORPやTAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACなど) の株価上昇などが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

- ・テクノロジーセクターの株価は上昇しました。
- ・米国の景気後退懸念などから一時株価が下落する局面があったものの、インフレ鈍化を示唆する米経済指標などを背景に米連邦準備制度理事会 (FRB) による利下げ観測が高まったことなどから上昇しました。

◎為替市況

- ・当ファンドの主要投資先通貨である米ドルは対円で下落しました。
 - ・米ドルは概ね日米の金利差に連動しながら推移し、期間を通しては米ドルは対円で下落しました。
- 当該投資信託のポートフォリオについて
- ・日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行いました。
 - ・銘柄選定にあたっては、オンライン通販などのインターネット関連ビジネスで支配的な地位を占める企業をはじめ、様々なモノが無線通信などにより連携するI o T (Internet of Things) や、クラウド・コンピューティング、自動運転などのAIなど、革新的な技術に強みを持つ企業に注目しました。
 - ・なお、株式等の運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託しています。

- ・銘柄入替のポイントは、大手クラウド・プロバイダー向けAIデータセンターの拡張やインフラ強化において重要な役割を果たすことが想定され、今後半導体部門のビジネスの加速が見込まれることなどから、BROADCOM INCなどを新規購入しました。スマートフォンやパソコン向けメモリの在庫増加や価格低下などによる収益予想の下方修正が懸念されることなどからSAMSUNG ELECTRONICS CO LTDなどを全売却しました。

○今後の運用方針

- ・引き続き、日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行います。株式などの運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託します。「スマート・イノベーション」に着目し、情報技術の業種の範疇にとどまらず多様な業種から、ファンダメンタルズ分析に基づいた銘柄選定を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 6 月 6 日～2024年12月 5 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 6 (6)	% 0.015 (0.015)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	7 (7)	0.018 (0.018)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	7 (7) (0)	0.017 (0.017) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	20	0.050	
期中の平均基準価額は、40,940円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年6月6日～2024年12月5日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 15	千円 386,145	千株 23	千円 587,523
	アメリカ	百株 8,603 (2,369)	千アメリカドル 94,653 ()	百株 8,042	千アメリカドル 108,242
外 国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	862	4,377	199	1,709
	オランダ	84	5,629	95	4,147
	スペイン	34	235	288	1,644
	イギリス	252	千イギリスポンド 215	434	千イギリスポンド 376
国	香港	76	千香港ドル 2,893	221	千香港ドル 8,996
	韓国	169	千韓国ウォン 1,620,682	1,436	千韓国ウォン 9,368,553
	台湾	2,320	千ニュー台湾ドル 181,439	4,190	千ニュー台湾ドル 405,491
	中国オフショア	—	千オフショア元 —	3,475	千オフショア元 3,199

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年6月6日～2024年12月5日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	39,042,327千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	47,737,498千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.81

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月6日～2024年12月5日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	17,709	—	—	21,333	22	0.1
為替直物取引	13,155	783	6.0	16,914	624	3.7

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	7,351千円
うち利害関係人への支払額 (B)	7千円
(B) / (A)	0.1%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2024年12月5日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
機械 (—%)	千株	千株	千円	
ディスコ	4.6	—	—	—
電気機器 (69.8%)				
キーエンス	8.6	9.2	604,716	
その他製品 (30.2%)				
任天堂	31.5	28.2	262,119	
合 計	株 数 ・ 金 額	44	37	866,835
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	2	< 1.9% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ADVANCED MICRO DEVICES	909	858	12,360	1,858,841	半導体・半導体製造装置
ANALOG DEVICES INC	216	305	6,659	1,001,383	半導体・半導体製造装置
CORNING INC	—	769	3,780	568,470	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CADENCE DESIGN SYS INC	109	147	4,772	717,667	ソフトウェア・サービス
MICROSOFT CORP	619	631	27,617	4,153,102	ソフトウェア・サービス
NETFLIX INC	51	35	3,191	479,929	メディア・娯楽
LAM RESEARCH CORP	51	—	—	—	半導体・半導体製造装置
AUTODESK INC	78	172	5,251	789,784	ソフトウェア・サービス
CIENA CORP	275	344	2,519	378,839	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SYNOPSYS INC	214	85	5,027	756,020	ソフトウェア・サービス
AMAZON.COM INC	373	121	2,650	398,603	一般消費財・サービス流通・小売り
NVIDIA CORP	223	1,904	27,635	4,155,874	半導体・半導体製造装置
ENTEGRIS INC	406	362	3,989	600,003	半導体・半導体製造装置
APPLE INC	1,336	1,122	27,278	4,102,192	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	208	611	3,628	545,707	半導体・半導体製造装置
MERCADOLIBRE INC	14	10	2,124	319,491	一般消費財・サービス流通・小売り
NXP SEMICONDUCTORS NV	102	189	4,228	635,850	半導体・半導体製造装置
TESLA INC	286	90	3,225	485,021	自動車・自動車部品
WORKDAY INC-CLASS A	154	147	3,977	598,080	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	65	78	8,841	1,329,551	ソフトウェア・サービス
COGNEX CORP	504	642	2,491	374,648	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ATLASSIAN CORP-CL A	137	100	2,895	435,412	ソフトウェア・サービス
GLOBANT SA	87	145	3,278	493,054	ソフトウェア・サービス
SHOPIFY INC - CLASS A	628	716	8,125	1,221,887	ソフトウェア・サービス
SEA LTD-ADR	383	188	2,218	333,576	メディア・娯楽
BLOCK INC	—	181	1,790	269,248	金融サービス
HUBSPOT INC	46	62	4,761	715,961	ソフトウェア・サービス
ZSCALER INC	110	124	2,561	385,267	ソフトウェア・サービス
BROADCOM INC	—	499	8,519	1,281,235	半導体・半導体製造装置
BILIBILI INC-SPONSORED ADR	—	466	893	134,424	メディア・娯楽
PDD HOLDINGS INC	141	148	1,464	220,240	一般消費財・サービス流通・小売り
MONGODB INC	50	84	2,882	433,449	ソフトウェア・サービス
DATADOG INC - CLASS A	163	175	2,913	438,159	ソフトウェア・サービス
DOORDASH INC - A	180	126	2,241	337,038	消費者サービス
AIRBNB INC-CLASS A	58	—	—	—	消費者サービス
MONDAY.COM LTD	73	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CONFLUENT INC-CLASS A	541	535	1,769	266,139	ソフトウェア・サービス
KANZHUN LTD - ADR	709	809	1,088	163,714	メディア・娯楽
APPLOVIN CORP-CLASS A	—	95	3,550	533,983	ソフトウェア・サービス
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	131	103	3,425	515,135	金融サービス
ROBINHOOD MARKETS INC - A	821	549	2,199	330,697	金融サービス
BRAZE INC-A	—	248	1,048	157,684	ソフトウェア・サービス
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	1,955	1,479	1,775	266,930	銀行
SAMSARA INC-CL A	471	473	2,641	397,238	ソフトウェア・サービス

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) GE VERNOVA INC	百株 116	百株 —	千アメリカドル —	千円 —	資本財
小計	株数・金額 13,012	株数・金額 15,943	223,297	33,579,546	
	銘柄数<比率>	39	41	—	<73.1%>
(ユーロ…ドイツ) INFINEON TECHNOLOGIES AG SAP SE	722 389	1,339 436	千ユーロ 4,291 10,558	678,366 1,669,181	半導体・半導体製造装置 ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 1,112	株数・金額 1,775	14,849	2,347,548	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<5.1%>
(ユーロ…オランダ) ASML HOLDING NV ASM INTERNATIONAL NV BE SEMICONDUCTOR INDUSTRIES ADYEN NV	127 70 249 30	144 61 223 36	9,877 3,138 2,726 5,296	1,561,495 496,132 431,069 837,304	半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置 金融サービス
小計	株数・金額 477	株数・金額 466	21,038	3,326,002	
	銘柄数<比率>	4	4	—	<7.2%>
(ユーロ…スペイン) AMADEUS IT GROUP SA	254	—	—	—	消費者サービス
小計	株数・金額 254	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>
ユーロ計	株数・金額 1,844	株数・金額 2,242	35,888	5,673,550	
	銘柄数<比率>	7	6	—	<12.3%>
(イギリス) WISE PLC - A	1,898	1,716	千イギリスポンド 1,545	295,103	金融サービス
小計	株数・金額 1,898	株数・金額 1,716	1,545	295,103	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.6%>
(香港) TENCENT HOLDINGS LTD	545	400	千香港ドル 16,128	311,592	メディア・娯楽
小計	株数・金額 545	株数・金額 400	16,128	311,592	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.7%>
(韓国) SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD SK HYNIX INC	1,282 240	— 255	千韓国ウォン — 4,284,000	— 456,246	テクノロジー・ハードウェアおよび機器 半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 1,522	株数・金額 255	4,284,000	456,246	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<1.0%>
(台湾) TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC SILERGY CORP ACCTON TECHNOLOGY CORP	9,480 980 —	6,940 890 760	千ニュー台湾ドル 742,580 38,092 55,860	3,441,932 176,560 258,916	半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置 テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 10,460	株数・金額 8,590	836,532	3,877,409	
	銘柄数<比率>	2	3	—	<8.4%>
(中国オフショア) GLODON CO LTD-A	3,475	—	千オフショア元 —	—	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 3,475	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>
合計	株数・金額 32,758	株数・金額 29,146	—	44,193,449	
	銘柄数<比率>	53	53	—	<96.2%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2024年12月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 45,060,284	% 98.0
コール・ローン等、その他	940,549	2.0
投資信託財産総額	46,000,833	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (44,614,154千円) の投資信託財産総額 (46,000,833千円) に対する比率は97.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=150.38円	1 ユーロ=158.09円	1 イギリスポンド=190.97円	1 香港ドル=19.32円
100韓国ウォン=10.65円	1 ニュー台湾ドル=4.6351円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	46,000,833,297
コール・ローン等	△ 168,291,620
株式(評価額)	45,060,284,098
未収入金	1,097,803,823
未収配当金	11,033,943
未収利息	3,053
(B) 負債	47,200,000
未払解約金	47,200,000
(C) 純資産総額(A-B)	45,953,633,297
元本	10,329,089,599
次期繰越損益金	35,624,543,698
(D) 受益権総口数	10,329,089,599口
1万口当たり基準価額(C/D)	44,490円

<注記事項>

- ①期首元本額 11,247,069,841円
 期中追加設定元本額 1,560,592,391円
 期中一部解約元本額 2,478,572,633円
 また、1口当たり純資産額は、期末4,4490円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年2回決算型)	5,438,285,539円
グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年1回決算型)	3,834,691,501円
グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年2回決算型) 為替ヘッジあり	715,401,496円
グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年1回決算型) 為替ヘッジあり	340,711,063円
合計	10,329,089,599円

[お知らせ]

参考指数を組入比率に上限があるCap付指数へ変更しました。

旧指数: MSCI ACWI Information Technology Index (配当込み、円換算ベース)

新指数: MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配当込み、円換算ベース)

○損益の状況 (2024年6月6日~2024年12月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	103,428,954
受取配当金	91,272,422
受取利息	10,595,719
その他収益金	1,560,813
(B) 有価証券売買損益	5,434,698,837
売買益	9,480,019,763
売買損	△ 4,045,320,926
(C) 保管費用等	△ 8,256,987
(D) 当期損益金(A+B+C)	5,529,870,804
(E) 前期繰越損益金	33,169,492,652
(F) 追加信託差損益金	4,793,307,609
(G) 解約差損益金	△ 7,868,127,367
(H) 計(D+E+F+G)	35,624,543,698
次期繰越損益金(H)	35,624,543,698

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。